学校番号	３２３

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　新地理Ａ（帝国書院）　　標準高等地図（帝国書院）						
副教材等	図説地理資料世界の諸地域 NOW 2021（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

皆さんの身の回りに純粋に日本の原材料のみで作られたものはありますか？生活習慣や文化は日本独自のものだけですか？今や私たちの生活は世界のさまざまな地域とのつながりなしでは成り立ちません。また、世界の国々の協力なしでは解決不可能な環境や政治的な諸問題が群がり起こっています。世界の持続発展に日本が貢献するためには、皆さん一人ひとりが世界の諸地域の事情を正しく理解し行動しなければなりません。まずは新聞、テレビ、インターネットなどで日本や世界のニュースを知りましょう。授業ではそれらの事象を地理的な視点から解説し、理解を深めていきます。国際社会に生きる日本国民として必要な教養をともに学び、身につけてゆきましょう。

２　学習の到達目標

位置の違いによる世界の自然環境や産業・文化の変化を学び、それぞれの地域の特徴を理解するとともに、自分たちの生活とそれらの地域のかかわりからグローバル化した世界について考察する。また、現代の国際社会における諸問題を地理的に把握し、日本がその諸問題の解決にどのような貢献ができるかを考えることができる教養を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の諸地域の事情や国際問題について自らにかかわりのあることとして関心がある。国際社会において日本国民として世界に貢献しようという意欲、態度がある。	世界の諸地域の事情について偏見なく考え、さまざまな情報をもとに正しい判断ができる。自ら考えたことをわかりやすく他人に伝える表現力がある。	資料やデータを正しく読み取ることができる。地図を利用したり、作成することができる。	世界の諸地域の事情や用語の正しい知識が定着している。さまざまな事象の原因や影響について正しく理解している。
評価方法	授業中の発言や学習態度。レポートの提出。	定期考査の問題。授業における研究課題。研究の発表。	定期考査の問題。ワークブックによる地図作業。統計地図の作成。	定期考査の問題。小テストによる知識の定着の確認。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期中間	地球上の位置と国家	・世界の国々の地球上の位置について、基本的な感覚を養う。世界地図の種類と特徴の理解、位置の違いにより起こる時差の理解、国家の領域の把握など。	○		○		a:人間の活動の場となる地球を理解しようとする態度 b:地球上の位置の違いがどのように人間活動に影響するか考察することができる c:世界地図を大まか描ける程度に位置関係を把握できる d:世界地図の種類とその特徴を学ぶ	定期考査 地図作業 課題レポート
	グローバル化が進む世界	・世界を結ぶ交通、通信、貿易の発達が現在の国際社会の大きな変化を引き起こしていることについて理解する。		○	○		a:世界が今どのような状況にあるかに対する関心 b:グローバル化が私たちの生活にどのように影響しているかを考えて発表できる c:物流や人々の移動についてインターネットや資料を活用して調べることができる c:現在の国際的な諸問題と国際組織についてその概要を学ぶ	定期考査 課題レポート
一学期期末	人々の生活と地形	地形の成り立ちと特徴を学び、それが人々の生活とどのようなかかわりがあるかを考察する。	○	○	○		a:地形と人々の生活の関係に対する関心 b:地形が人々の生活にどのように影響しているかを考察することができる c:地形図などの資料から地形を読み取ることができる d:地形の成因について学ぶ	定期考査 地図作業 課題レポート
	人々の生活と気候	気候の成り立ちと特徴を学び、それが人々の生活とどのようなかかわりがあるかを考察する。	○	○	○		A:気候と人々の生活の関係に対する関心 B:気候が人々の生活にどのように影響しているかを考察することができる c:、雨温図などの資料から気候区分を読み取ることができる d:地形の成因や分布、ケッペンの気候区分について学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート

	人々の生活と産業・文化	産業や文化の成り立ちと分布を地理的に把握し、なぜその地域にそのような産業、文化が発展したのかを考察する。	○	○			A:産業や文化の地域による違いに対する関心 B:なぜその地域にその産業や文化がおこったかを考察することができる C:インターネットや資料からある地域の産業や文化について調べることができる d:地域による産業や文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
二学期中間	中国の生活・文化	中国について、日本とのかかわりや広い国土における産業の分布、人口問題を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
	韓国の生活・文化	韓国について、日本とのかかわりや産業、文化を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
	東南アジアの生活・文化	東南アジアについて、民族、宗教の分布や産業について考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
	南アジアの生活・文化	南アジアについて民族、宗教の分布や産業を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート

	中央アジア・西アジア・北アフリカの生活・文化	中央アジア、西アジア、北アフリカについて、民族や宗教を原因とする国際的問題を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
	サハラ以南のアフリカの生活・文化	サハラ以南のアフリカについて、植民地化による影響や資源、自然環境を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
二学期期末	ヨーロッパの生活・文化	ヨーロッパについて、民族、宗教の分布と各国の協力体制を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
	ロシアの生活・文化	ロシアについて、その周辺地域での国際問題と資源を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
	アングロアメリカの生活・文化	アングロアメリカについて、アメリカ合衆国の政治的問題や移民を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート

	ラテンアメリカの生活・文化	ラテンアメリカについて、民族や産業、自然環境を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
	オーストラリアの生活・文化	オーストラリアについて、資源や自然環境を中心に考察する。	○	○		○	a:その地域の生活・文化に対する関心 b:生活・文化について考察することができる c:インターネットや資料から生活・文化について調べることができる d:生活・文化の特徴を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
三学期学年末	複雑に絡み合う地球的課題	近年は地球規模のスケールとなる問題が数多く発生しているが、その原因となる事象について考察する。	○	○		○	a:地球的課題を自らもかかわる問題と捉えることができる b:なぜそうなるかを考え、原因を探求することができる c:インターネットや資料から事象について調べることができる d:事象の原因について学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート
	世界の環境問題	地球温暖化、酸性雨、砂漠化といった環境問題を中心に持続可能な開発への取り組みを考察する。	○	○		○	a:意欲的に問題を解決しようという態度 b:それぞれの問題の原因と影響を考察することができる c:インターネットや資料から問題について調べることができる d:それぞれの問題を正しく理解することができる	定期考査 小テスト 課題レポート
	世界の資源・エネルギー問題	資源やエネルギーを輸出する国と消費する国の格差問題や、化石燃料に変わる新たなエネルギー開発の取り組みと問題点を考察する。	○	○		○	a:資源やエネルギーを大量に消費している一人という自覚 b:新エネルギーについてその可能性を考察することができる c:インターネットや資料から資源やエネルギーの問題について調べることができる d: 世界の資源やエネルギーの産出や消費の概要を学ぶ	定期考査 小テスト 課題レポート

	世界の人口問題	人口が増加する発展途上国と減少する先進国のそれぞれの問題点を対比させて考察する。	○	○		○	a:少子高齢化が進む日本の人口問題に対する関心 b:日本と世界の地域の人口問題を対比させて考察できる c:インターネットや資料から日本や世界の人口問題を調べることができる d:地域によって異なる人口問題に対する理解	定期考査 小テスト 課題レポート
	世界の食糧問題	飽食による肥満に悩む国がある一方でいまだに飢餓におびえる国があることから、食糧需給についてその問題点と今後の展望を考察する。	○	○		○	a:低いといわれる日本の食料自給率に対する関心 b:世界の食糧需給の問題点を考察できる c:インターネットや資料から食糧問題について調べることができる d:	定期考査 小テスト 課題レポート
	世界の都市・居住問題	世界的に都市化が進む中で、発展途上国と先進国での問題点の違いを対比させて都市化におけるメリットとデメリットを考察する。	○	○		○	a:身近な住環境と世界の住環境の違いと共通点に対する関心 b:世界や日本の都市問題を比較しながら考察することができる c:インターネットや資料から都市・居住問題について調べることができる d:発展途上国と先進国の都市問題の違いを理解できる	定期考査 小テスト 課題レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。